

公益財団法人 生涯学習振興財団 財団通信

発行所 〒832-0814 福岡県柳川市三橋町魚見18-2
公益財団法人 生涯学習振興財団
TEL 0944-72-5452
FAX 0944-72-1803
発行人 理事長 沖永佳史
編集人 事務局長 井上正明

理事長挨拶



公益財団法人 生涯学習振興財団
理事長 沖永佳史

財団法人生涯学習振興財団は、「生涯学習会館」を設置し運営すると共に、地域社会の要請に応じて、教育、文化、健康、福祉などに関する事業を実施し、もって、豊かで活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。」として、昭和63年7月8日に発足、福岡県教育委員会の指導の下で、30年余の歴史を刻んできました。
法改正に伴い、事業内容が全国に及ぶものがあり、内閣府公益認定委員会に公益財団認定の申請を行いました。その結果、関係者の支援をいただき平成26年3月に認定が適当との答申を受け、平成26年4月1日新たに名称を「公益財団法人生涯学習振興財団」として、新たな歴史をスタートしました。
本財団の主たる目的は次の三つです。
(1) 小論文コンクール・ジュニア美術展の開催
(2) 高齢化を迎えた地域社会の活性化を目的とし、教育、文化、健康、福祉の面から公開講座や各種学習支援を行う事業。

(3) 青少年健全育成及び地域住民の活力ある諸活動の支援
を公益目的事業として、活動することとしています。

このように、全国規模での高校生や中学生の書道や美術等芸術に対する興味・関心を高める事業の展開、さらには広く地域社会の活性化や地域住民の方々の教育や文化、健康や福祉に関わる事業の充実という大きな目的を持って実施することが期待されています。

これまでも、監督庁でありました福岡県教育委員会をはじめとして、地域の皆さん方からの支援をいただきながら目的達成に向けて努力をしておりますので、今後ともより多くご支援いただきますようお願いいたします。

生涯学習会館



生涯学習会館

公益事業紹介

高校生小論文コンクール

次世代人材の育成をめざし、毎年高校生対象に高校生小論文コンクール事業を行っています。5月に募集し、10月末を締切りとし、その選考結果は元旦の読売新聞西部本社版全1面で発表し、1月下旬に福岡市で表彰式を行い、3月までに優秀作品集を発行しています。共催読売新聞社、後援などは文部科学省をはじめ西日本11県、そして帝京大学・帝京大学グループの特別協賛をいただいております。

基本テーマを「今こそ大志を語れ」とし、今年二十五回を迎えますが、応募は、全国から約1万1千を越える応募をいただいています。優秀作品として、個人の最高賞には、初代沖永社一博士の次世代の若者に対する熱い思いを「熱き夢」と題した彫像に託し、沖永社一博士大賞を授与しており、その他個人部門、グループ部門について各賞が贈られています。

筑南ジュニア美術展

発足して34回目を迎えるこの美術展は、幼・小・中学生を対象に



公開講座



主に筑後地区(県南)を主な募集地域として、絵画、習字部門に分けて、毎年5月下旬から募集を開始し、9月初旬に締切り、審査ののち、10月の中旬に入賞者(二部代表者)の参加の下で、盛大な表彰式を行っています。昨年の応募状況は約7千点を越え、特別理事長賞をはじめ各人賞作品は館内に展示し、展示会を行っています。その後、優秀作品は過去のものを含めて館内に展示し、「筑南美術館」として一般公開しています。



英会話・絵画教室(小学生)
毎週土曜日を使って、英会話、絵画などの教室を、A.L.T先生の指導の下で開設しています。



会員募集!!

◎親子書道

◎写経



※財団では、各催しへの参加者の募集とともに、新たな学習クラブの設立も応援します。相談は財団事務局へ

令和4年度 第24回高校生小論文コンクール表彰式

高校生諸君の未来への夢や希望を「今こそ大志を語れ」というテーマのもと、小論文の形式で募集する当コンクールは、おかげさまで24回目を迎えました。今回は全国46都道府県から1万1千点を超える作品を応募していただき、中身の濃い、若さ溢れる高校生の大志が届きました。熱い思いを論文に込めて応募してくださった高校生の方々に、ご指導いただきました。ありがとうございました。そして当コンクールをあらゆる形で応援して下さる関係者の方々にも心より感謝し、厚くお礼を申し上げます。「今こそ大志を語れ」というテーマは、財団の初代理事長である沖永荘一博士が提唱したのですが、自身が戦後の混乱期に青春時代を送った経験から、混乱の中にあっても自分自身を見失うことなく、自分たちは何をすべきか、どういふ将来を構築していくべきなのか、を考えてほしいという今の若者に対するメッセージでございます。

今回は、個人部門で沖永荘一博士記念大賞(最優秀賞)に、鎌倉女学院高校1年の小林美結さん、優秀賞に札幌聖心女子学院高校3年の福本あめりさん、読売新聞社賞に長崎県立長崎西高校1年の松野優奈さんが受賞されました。また、グループ部門では、最優秀賞に兵庫県立農業高校1・2年の4名の皆さん、優秀賞に福岡県立八女農業高校3年の5名の皆さん、読売新聞社賞に佐賀県立致遠館高校1年の5名の皆さんが受賞されました。特に、今回のそれぞれの受賞作品を見ますと、身近にある題材を取り上げて、独自の視点から課題解決のために創意工夫しながら実践している内容が多く見られました。

また、今回優秀学校賞を受賞されました、神戸星城高校、鶴丸高校、朝倉東高校、八女高校の皆様方には当コンクールに積極的かつ継続的にご支援いただきましたことに改めて感謝申し上げます。



優秀賞 福本 あめりさん(左)
沖永博士記念大賞 小林 美結さん(中)
読売新聞社賞 松野 優奈さん(右)



優秀学校賞
福岡県立八女高等学校
江崎 校長



沖永博士記念大賞
小林 美結さん



生涯学習振興財団
理事長
沖永 佳史氏



読売新聞西部本社
代表取締役社長
国松 徹氏



グループ部門 読売新聞社賞
佐賀県立致遠館高等学校



グループ部門 優秀賞
福岡県立八女農業高等学校



グループ部門 最優秀賞
兵庫県立農業高等学校



表彰式を終えて受賞者全員で記念写真

第24回高校生小論コンクール受賞者

審査結果 部門別に 受賞名 受賞者 学校名 作品名の順で紹介

敬称は省略いたします また順不同となっております

個人部門

沖永荘一博士記念大賞 (最優秀賞)

小林 美結
学校法人鎌倉女学院 鎌倉女学院高等学校 1年
私の目指す医療の未来

優秀賞

福本 あめり
学校法人聖心女子学院 札幌聖心女子学院高等学校 3年
偏りのない世界へ

読売新聞社賞

松野 優奈
長崎県立長崎西高等学校 1年
今の私の夢

優良賞

三浦 愛紗美 国立大学法人 筑波大学附属高等学校 1年
三六〇度広がる無限の可能性をもって
岡村 いろは 学校法人湘南白百合学園 湘南白百合学園高等学校 2年
伝統芸能の伝承者になるために
曾我 采音 山口県立徳山高等学校 1年
多様性に当たり前の意識を
安部 慶大 福岡県立筑紫丘高等学校 1年
追い求めてきた夢
猪尾 光音 福岡県立三池高等学校 1年
食品が未来をつくる
坂垣 仁菜 学校法人大隈記念早稲田佐賀学園 早稲田大学系属早稲田佐賀高等学校 2年
多様な社会へ
武内 奈咲 鹿児島県立鶴丸高等学校 3年
ツルとわたし

奨励賞

荻原 桂 北海道大空高等学校 2年
動物人生
矢部 瞳 学校法人白百合学園 白百合学園高等学校 2年
心ある医療を目指して
稲田 恵果 学校法人湘南白百合学園 湘南白百合学園高等学校 2年
昆虫の楽園
弓削 こころ 学校法人湘南白百合学園 湘南白百合学園高等学校 2年
「悲劇のヒロイン」ではなく「誰かのヒーロー」に
竹野 日菜子 福井県立藤島高等学校 2年
「ジェンダーレス」を考える
音花 慶太 学校法人熊見学園 神戸星城高等学校 3年
マス寿司の知名度向上に向けて
久保 詩葉 西宮市立西宮高等学校 1年
国際協力師になる
大林 史佳 広島県立広島高等学校 2年
心に寄り添う人になる
岳小原 みらの 福岡県立朝倉東高等学校 3年
「個性」を受け入れる
原田 歩海 福岡県立修猷館高等学校 2年
自分にとっての幸せな最期とは
森 杏奈 福岡県立筑紫丘高等学校 1年
夢を変えた裁判傍聴
吉田 陽香 福岡県立筑紫丘高等学校 1年
多様性
合谷 薫 福岡県立福岡工業高等学校 2年
寄り添える技術者に
中尾 果鈴 福岡県立福岡農業高等学校 3年
「いただきます」から考える未来
伊藤 優希 福岡県立八女高等学校 1年
方言との関わり方
竹山 惣一朗 長崎県立長崎南高等学校 2年
それは本当の「真実」か
漆間 虎弥太 学校法人岩田学園 岩田高等学校 2年
数学と向き合っていたい
丸田 妃薫 鹿児島県立鶴丸高等学校 3年
夢
米須 宮 沖縄県立那覇西高等学校 3年
私達の宝物
當間 三依菜 沖縄県立那覇西高等学校 3年
多様性をめざして

奨励賞 20名

グループ部門

最優秀賞

井筒 愛梨和 中井 大晟 江本 夏乃風 立田 慧
兵庫県立農業高等学校 1・2年
土を見て水を守る

優秀賞

徳永 善 平井 奏名 桑野 ひかり 中村 圭汰 角田 百々花
福岡県立八女農業高等学校 3年
六次化産業にチャレンジ！規格外野菜の有効活用

読売新聞社賞

伊藤 龍成 丸田 修也 塚原 康晴 大塚 悠翔 斉藤 大河
佐賀県立致遠館高等学校 1年
投票率を上げるための3つの解決策

優良賞

佐々木 結佳 小野寺 苑子
岩手県立釜石高等学校 3年
地震や津波についての正しい知識を身につけよう

優良賞

嘉門 陸 加藤 颯真 平野 翔陸 恩田 亮輔 澤田 篤宏
学校法人細田学園 細田学園高等学校 2年
人は、なぜ戦争を起こすのか

優良賞

福井 一斗 能村 天喜 松口 歩佳 高杉 直人
大阪府立園芸高等学校 3年
大型重機を用いた猪名川運動公園低水敷の整地作業による生態系の破壊と自然再生に関する研究

優良賞

梅尾 真由 宮本 竜之介 内藤 将之
福岡県立八女工業高等学校 2年
我々の考える穀物自給率

学校部門

前回に引き続き全般的に継続的かつ積極的に取り組まれている学校。及び、新規挑戦された学校。

優秀学校賞

兵庫県 学校法人熊見学園 神戸星城高等学校
福岡県 福岡県立朝倉東高等学校
〃 福岡県立八女高等学校
鹿児島県 鹿児島県立鶴丸高等学校

学校賞

神奈川県 学校法人湘南白百合学園 湘南白百合学園高等学校
兵庫県 学校法人甲南学園 甲南高等学校
広島県 広島県立広島高等学校
香川県 香川県立高松南高等学校
福岡県 福岡県立ありあけ新世高等学校
〃 福岡県立宇美商業高等学校
〃 福岡県立大川樟風高等学校
〃 学校法人大牟田学園 大牟田高等学校
〃 福岡県立輝翔館中等教育学校
〃 独立行政法人 国立高等専門学校機構 北九州工業高等専門学校
〃 福岡県立鞍手高等学校
〃 福岡県立久留米高等学校
〃 福岡県立小倉南高等学校
〃 学校法人不知火学園 誠修高等学校
〃 福岡県立筑紫丘高等学校
〃 福岡県立伝習館高等学校
〃 福岡県立柏陵高等学校
〃 福岡県立福岡工業高等学校
〃 福岡県立福岡高等学校
〃 福岡県立三池高等学校
〃 福岡県立三池工業高等学校
〃 久留米市外三市町高等学校組合立 三井中央高等学校
〃 福岡県立山門高等学校
佐賀県 学校法人大隈記念早稲田佐賀学園 早稲田大学系属早稲田佐賀高等学校
長崎県 長崎県立長崎西高等学校
宮崎県 宮崎県立宮崎大宮高等学校

学校賞 26校

令和5年度 公益財団法人 生涯学習振興財団 公開講座

受講希望の方は、直接、財団にお申し込み。
〒832-0814 福岡県柳川市三橋町垂見18の2
公益財団法人 生涯学習振興財団
TEL 0944-72-5452 FAX 0944-72-1803

7月 講座名：ヤングケアラーについて考える

講師：看護学科 糸永 嘉代美
日時：2023年7月26日(水) 14:30～16:30
内容：ヤングケアラーとは何か。あなたの身近な子どもや若者がヤングケアラーかもしれません。あなたの気づきによって支援につながるかもしれません。一緒に考えてみませんか。

講座名：子どもの事故対応～小さなお子様・お孫様がいらっしゃる方、これからの方へ～

講師：看護学科 渡邊 晴美
日時：2023年7月31日(月) 14:30～16:30
内容：子どもは発達途上にあることから危険予知能力が未熟です。子どもに起こりやすい事故と事故防止、事故が起こった時の対応についてお話しします。

講座名：バーチャルリアリティ(VR)を使った運動体験

講師：作業療法学科 沖 雄二
日時：2023年8月7日(月) 14:30～16:30
内容：VRの技術はゲーム、旅行、教育などのさまざまな分野に活用されています。作業療法学科ではVRを使った研究に取り組んでいます。例えば麻痺した手をVRで出現させて訓練を行います。また、外出が困難な患者さんには、VRを用いて屋外を散歩してもらいます。当日は、VRを体験していただきます。

8月 講座名：血液検査から分かること～検査データの見方を知る～

講師：医療技術学科 野村 修平
日時：2023年8月8日(火) 14:30～16:30
内容：血液は健康に関する多くのことを語ります。健康診断で受ける血液検査から何が分かるのか存じですか？検査データの見方とその解釈についてお話しします。

講座名：どうなる？医療教育

講師：診療放射線学科 長又 新
日時：2023年8月18日(金) 14:30～16:30
内容：VR(仮想現実)、AR(拡張現実)、ChatGPTといったコンピュータテクノロジーの台頭により、医療系大学の教育がどう変わっていくかについてお話しします。

講座名：スポーツにおけるフォームとパフォーマンス～障害予防とパフォーマンス向上の両立～

講師：理学療法学科 柏木 正勝
日時：2023年8月25日(金) 14:30～16:30
内容：正しいフォームはパフォーマンスの向上に役立ちますか？それともけがの予防に役立ちますか？そもそも正しいフォームとは何ですか？理学療法士とアスレティックトレーナーの視点からお話しします。

- 会場 公益財団法人 生涯学習振興財団(生涯学習会館)全講座とも生涯学習会館です。
- 対象 一般の方(記載事項に定員のある講座以外の募集人員は40名)
- 受講料 無料

第25回 作品募集 高校生小論文コンクール

【応募期間】
2023年10月31日(火)まで

第25回 高校生小論文コンクール

今こそ大志を語れ

募集期間 10日間

第34回 作品募集 筑南ジュニア美術展

一年くろだじゆん

やま

温故知新

第34回 筑南ジュニア美術展

作品募集

【主催】公益財団法人 生涯学習振興財団 (後援) 福岡県教育委員会・西日本新聞社

協賛企業

◎オフィス結

◎福博総合印刷(株)

令和4年度 事業報告

令和4年4月～令和5年3月

月	日	事業項目
4	1	生涯学習クラブ開講(謡曲、縮緬布工芸、ブランドゴルフ) 毎週実施
	9	ゆめ夢クラブ開講(英会話、美術、毎週土曜日実施) 親子書道(月3回 日曜日)
5	17	財団会計監査
		高校生小論文コンクール案内発送・高校訪問準備
	29	理事会(財団通信 No.83 発行)
中旬		筑南ジュニア美術展案内発送・教育委員会訪問
	18	評議員会
6	20	公開講座 第一講座:「ナイチンゲールから学ぶ心地のよい環境とは」 講師:野口 久美子(帝京大学福岡医療技術学部 看護学科)
	27	公開講座 第二講座:「障害」について考える 講師:堺 裕(帝京大学福岡医療技術学部 理学療法学科)
	7	公開講座 第三講座:「がんと放射線治療 -治療について考えてもらいたいこと-」 講師:川村 慎二(帝京大学福岡医療技術学部 放射線学科)
7	13	公開講座 第四講座:「ヘルスアセスメント ~大切なサインに気づき、伝えること~」 講師:山田 奈津子(帝京大学福岡医療技術学部 看護学科)
	27	公開講座 第五講座:「子宮頸がんを落とさないために」 講師:吉田 朋美(帝京大学福岡医療技術学部 医療技術学科)
8	1	公開講座 第六講座:リハビリテーションの概観 ~脳卒中のリハビリテーションと骨折のリハビリテーションを中心に~ 講師:佐藤 仁登(帝京大学福岡医療技術学部 作業療法学科)
	5	筑南ジュニア美術展応募作品締切
9	2	筑南ジュニア美術展応募作品審査
	10	筑南ジュニア美術展表彰式(財団通信 No.84 発行)
10	16	第24回高校生小論文コンクール予備審査(第1次から第3次審査)
		生涯学習講座 第七講座:放射能で病を治す?~知って得る最新の核医学のお話~ 講師:関川 祐矢(帝京大学福岡医療技術学部 診療放射線学科)
	25	生涯学習講座 第八講座:今どきの子育て・孫育て&大切にしたい子育て・孫育て 講師:椎葉 美千代(帝京大学福岡医療技術学部 医療技術学科)
11	9	高校生小論文コンクール最終審査
	12	高校生小論文コンクール審査結果発表 読売新聞紙上
1	1	理事会(財団通信 No.85 発行)
	29	高校生小論文コンクール 表彰式
2		高校生小論文コンクール 学校別伝達式 (読売新聞地区版で紙上)
		高校生小論文コンクール 優秀作品集の作成
3	15	評議員会
		高校生小論文コンクール 集約・奨励賞作品集の作成